

はつめいたぶせ

田布施町少年少女発明クラブ
令和6年3月22日号(最終号)
発明クラブ事務局発行

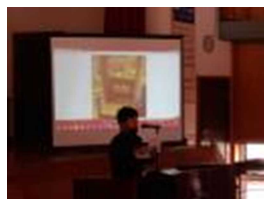
◎令和5年度の活動が終了しました～1年間お世話になりました～

令和5年度の田布施町少年少女発明クラブの活動も、3月9日(土)の活動報告会・閉講式をもって、無事終わることができました。閉講式では、クラブ員1人ひとりに、高橋会長より修了証を授与されました。会長あいさつ、来賓祝辞の後、クラブ員を代表して、田布施西小学校6年生の吉田稟汰朗さんがお礼の言葉を述べ、最後は全員で指導員の先生方に「ありがとうございました!」と1年間のご指導に感謝の気持ちを伝えました。



閉講式に先立って行われた、令和5年度活動報告会では、1人ひとりが自分の作った作品の説明と、活動の思い出などを発表しました。新型コロナウイルス感染による行動制限がなくなった今年度の活動でしたが、クラブ員全員がそれぞれのテーマを見つけ、よく取り組んだと思います。また、4年ぶりに開催された、全国少年少女チャレンジ創造コンテストにも、チーム「We love 田布施」の2人が挑戦し、

全国大会に出場する機会も得ました。来年度も、アイデア作品づくりや、その他の活動に楽しく取り組んで行ければ、と思います。保護者・後援会の皆様、指導員の方々には、大変お世話になりました。6年生のみなさんは、本クラブで培った創造性や技術を生かして、中学校でも頑張ってください。



【デジタル福笑い】～田布施農工高等学校での講座で作りました～



今年度の田布施農工高等学校の講座テーマは、「デジタル福笑い」でした。クラブ員は、細かい工作や電子部品を基板に半田付けする作業に、頑張って取り組みました。田布施農工メカトロ部の生徒にも指導してもらいながら、難しい作業も何とか終わることができました。令和6年を笑顔でスタートしようという、先生方の粋な計らいで、楽しく活動することができました。ありがとうございました。



笑うと負けよ、
あつぷつぶ!!



お悔やみ～森山洋司様ご逝去～

平成7年度の田布施町少年少女発明クラブの発足にあたってご尽力なされ、長年ご指導にあたられた森山洋司先生が令和6年2月にご逝去なさいました。

先生の、発明クラブに残された功績に感謝して、哀悼の意を表したいと思います。

【事務局モアイの独り言】

皆様のご支援により、発明クラブ事務局として1年間の活動を終えることができました。事務局の活動を通じて、「ものづくり」がいかに生活に密接につながっているかを感じることができました。発明クラブの活動から未来の技術者や発明家が育つといいな。1年間、ありがとうございました。



発明クラブの活動に関するご連絡、お問い合わせは、事務局まで【社会教育課:52-5813】